

プロジェクトメンバー

研究代表：前田 真二郎 研究分担：瀬川 晃

学生（2年）：伊藤 大作 SCOTT ALLEN

学生（1年）：丹羽 彩乃 杉山 雄哉 嶋田 元菜妃 ジョ ジェヨン 岡崎 友恵

協力（卒業生）：清水 温度 (MOZAIKO) 早川 貴泰 高尾 俊介 高嶋 浩 石川 琢也
真下武久 (MM Lab.)

プロジェクト概要

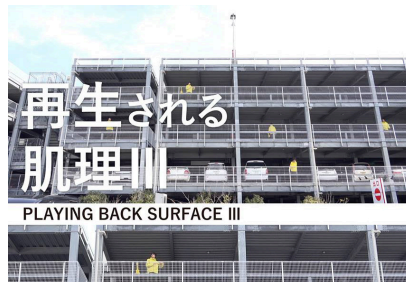
現在普及している HD 映像よりもさらなる高解像度の映像フォーマット『4K』や『8K』が、近い将来、一般化されると言われている。それらの映像技術は、従来方式よりも繊細な描写を実現するといったことだけでなく、新たな表現手法や「メディア」をもたらすに違いない。IAMAS（イアマス）HD II プロジェクトは、このような視点から研究をすすめることとなった。研究の期間は平成 26 年度より 3 年間で予定している。

活動概要

プロジェクト2年目となる平成 27 年度は、昨年までの成果をまとめ、学内外での発表を通して表現について考察を深めた。また『IAMAS SOUND ARCHIVE』では実践的に高解像度記録の可能性を探った。『岐阜・風景映画 プロジェクト』や『タルイ・コネクション』など、他事業と連携してすすめることも多かった。

展示／作品発表

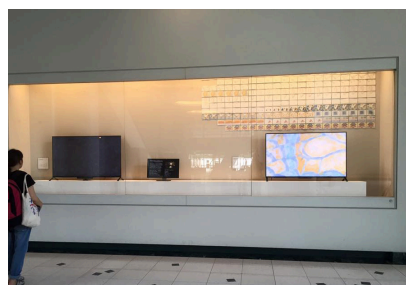
◆ 再生される肌理 III (2015 年 4 月 21 ~ 26 日 愛知芸術文化センター・アートスペース X)



◆ HDII 展 (2015 年 7 月 25、26 日 ソフトピアジャパンセンター VS)



◆ IAMAS SHOWCASE (2015 年 7 月 ~ 9 月 ソフトピアジャパンセンター 1F)

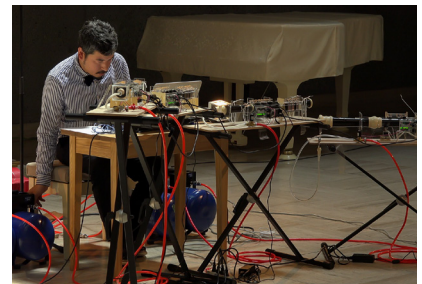


◆ HDII 4K Works [IAMAS 2016] (2016年2月25～28日 ソビアホール)



メンバーによる研究

◆ IAMAS SOUND ARCHIVE



IAMAS 関係者による音楽作品やパフォーマンスなどの上演作品を記録する。複数台の 4K フォーマットのカメラを使用し、最終的には 2K フォーマットの記録映像を作成する。1 台の 4K フォーマットで撮影された映像素材から、編集の時点で、複数の画角のクリップを作成したり、擬似カメラ移動を施すことで、まるで多数のカメラによって収録されたような記録映像を作成する。少人数スタッフによる効率的で質の高い収録方法を探っている。

#01 フォルマント兄弟『Stabat Mater』(ソプラノ：さかいいいしう)
サウンドパフォーマンス・プラットフォーム (2015年3月12日 愛知芸術劇場小ホール)

#02 三輪真弘『虹機械 公案-001』

楽譜出版記念・公開収録 - 大井浩明氏を迎えて - (2015年6月12日 IAMAS ギャラリー1)

#03 松井茂『音声詩』(朗読:さかいいれいしう)

電子音響音楽祭サテライトイベント IAMAS SOUND ARCHIVE (2015年9月12日 岐阜県美術館)

#04 安野太郎『ソソビ音楽』

電子音響音楽祭サテライトイベント IAMAS SOUND ARCHIVE (2015年9月12日 岐阜県美術館)

#05 福島諭『春、十五葉』

電子音響音楽祭 (2015年9月12日 サラマンカホール)

#06 三輪真弘 ひとりの傍観者と6人の当番のための『みんなが好きな給食のおまんじゅう』

岐阜おおがきビエンナーレ 2015 前夜祭 (2015年12月18日 ソフトピアジャパン・ソピアホール)

#07 前田真二郎『ライブ上映 日々“hibi” AUG 8 years mix [2008-2015]』

岐阜おおがきビエンナーレ 2015 (2015年12月23日 ソフトピアジャパン・ソピアホール)

連携

◆ 岐阜・風景映画 プロジェクト (2015年6月27日、7月4日、7月11日、7月18日、全4回)



ネットワーク大学コンソーシアム岐阜・共同プログラムを IAMAS で開催。
岐阜大学の学生4名と HD IIプロジェクトのメンバーによる3組のチームで、それぞれ5分～15分の「風景映画」を制作。共同作業による制作を体験し、岐阜の風景について考察するワークショップ。

◆ タルイ・コネクション (2015年9月～2016年2月制作 2016年4月公開予定)

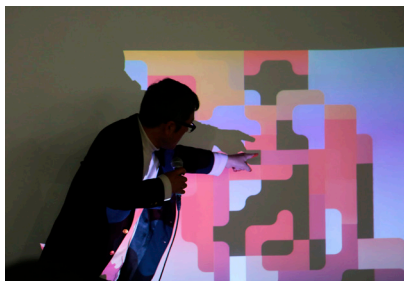


垂井観光協会の依頼に対して、卒業生と研究補助員による制作チームを組織し、機材協力及び制作のアドバイザーとして参加。「遊」「水」「食」をテーマにした高精細映像（各約4分）をメインコンテンツとした「タルイコネクション」を垂井観光協会の特設WEBページとして制作した。

レクチャー

◆ HDII 特別レクチャー in Rカフェ

映像制作の分野で活動する卒業生をゲストに迎えたレクチャーを開催。



#01 (2016年1月19日) 講師：清水温度「“ULR PAINTING” これまでの制作活動」

#02 (2016年2月3日) 講師：木村悟之「カメラオブスキュラから始まった近年の自作について」

#03 (2016年2月17日) 講師：真下武久「メディア／エクリ」

学会発表

日本映像学会中部支部 2015 年度第 3 回研究会

日時：2016年3月11日 会場：名古屋学芸大学



「学生プレゼンテーション」にて、丹羽 彩乃 杉山 雄哉 嶋田 元菜妃 岡崎 友恵が発表